

## 例2：「自己紹介の手紙」

作文

基礎

中等プログラム 5年

基準	A	B	C	D	E
得たレベル	-	-	7	8	-

### 背景

- 基礎課程では会話、手紙、読み物といったいろいろな形で自分を紹介することを何度も学んだ。また、日本人の訪問客を迎えて自己紹介をする練習も繰り返し行なった。更に、生徒たちは実際に日本のペンパルに日本語と英語で手紙を書き、またその返事も受け取った。そのため、基本的な自己紹介の手紙の構成には十分に慣れている。
- 制限時間は一時間である。
- 生徒は試験監督の下でこの課題に取り組んだ。メモ、辞書、教科書は持ち込み不可である。テーマは試験前には生徒には知らされていない。
- この課題は基準C及び基準D内で評価してある。
- 問題は試験用紙の上部に書かれている。作文の必要最低字数は300字である。

### 評価

#### 基準C 内容と構成

最高レベル8

この作品がレベル7を得た理由は以下の通りである。

- 年齢、体の特徴、家族、趣味など広い範囲の事柄を述べている。
- 構成も良く、筋道を立てて書いている。手紙の形式も正しい。
- 接続詞を正しく使っている。
- テーマに沿った内容で、理由付けもしっかりしている。

以下の項目が習得できていれば同生徒はより高いレベルに達したと思われる。

- 問題に問われている自分の町についての情報を書く。

#### 基準D 言語

最高レベル8

この作品がレベル8を得た理由は以下の通りである。

- カタカナ、ひらがなを正しく使っている。
- 基本的な漢字を使っている。
- 誤りが少し見られるが、理解を妨げる程ではない。
- 形容詞、動詞の過去形といった基本の文法事項を幅広く、正しく使っている。
- 助詞の使い方もほとんど正しい。
- 基本的な語彙を十分に駆使している。

## 生徒回答

Q: にほんの こうこうせいに てがみを かいてください。 てがみのなかで、あなた、あなたの かぞく、ともだち、しゅみ、すきなおんがく、そして、あなたの すんでいるところについて しょうかいしてください。(300字)

### Student A

はじめまして。私のなまえは マリアです。どうぞよろしくおねがいたします。わたしは 十五才です。そして こうこう一年生です。わたしの せいか とてもひくいです。それから すごし ふとっています。こそくは 四人 です。父と 母と おとうとと 私です。父の 名前は ジョンです。四十六才で ときどき とても きびしいです。でも 母は やさしいです。ははの 名前は セーラです。おとうとの 名前は トニー でとても うるさいです。でも かわいいです。

ともだちは 四人です。みんなはこうこうせいです。ともだちは: ジェーンとローラとメラニとダンニエラです。みんなは やさしいです。

私の しゅみは いっぱいありません。しゅみはどくしょとダンスとギターです。ギターがじょうずではありません。

おんがくは すきです。ロックのおんががだいすきです。まい日 おんがくをききます。

てがみをかいてください。

マリアより